



だな だにし
産業医 田名 毅
(首里城下町クリニック)

肥満と糖尿病を 手術で治療できるって本当？ ～沖縄と世界の現状をふまえて～

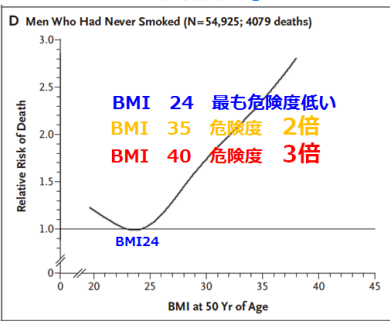
産業医だよりでは、毎月クリニックで行っている 地域むけ医療講演会の内容を要約してお伝えしています。

3月の地域むけ医療講演会は「肥満と糖尿病を手術で治療できるって本当？～沖縄と世界の現状をふまえて～」というタイトルで大浜第一病院(4月からは赤十字病院勤務)の稲嶺 進 先生にご講演いただきました。先生はたくさんの分かりやすい資料でご説明いただきました。以下にご紹介します。

1. 肥満は避けることのできる死亡原因の2位



BMIと死亡率



日本では BMI 25 以上を肥満、欧米諸国では BMI 30 以上を肥満と定義しています。

BMI とは
体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)

肥満は多くの疾患の原因となっています。外科治療はそれらの疾患の大元となっている肥満そのものにメスを加えます。

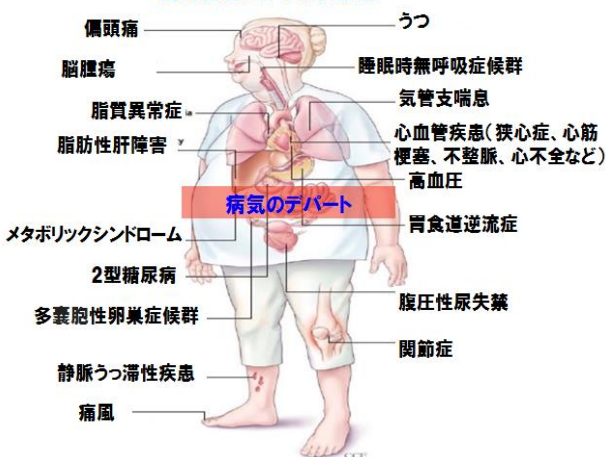
肥満は著しい生活の質の低下や生命に関わる多くの病気の原因となっています。大事なのは肥満につながる根っこの部分を改善し、予防に努めることだと言います。

肥満の木



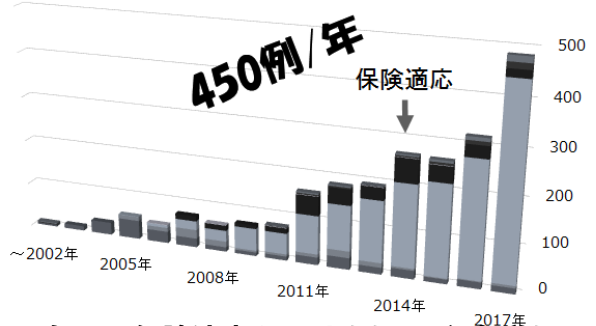
2. 病的肥満

病的肥満に伴う合併疾患



3. 肥満の手術

日本の肥満手術件数の推移



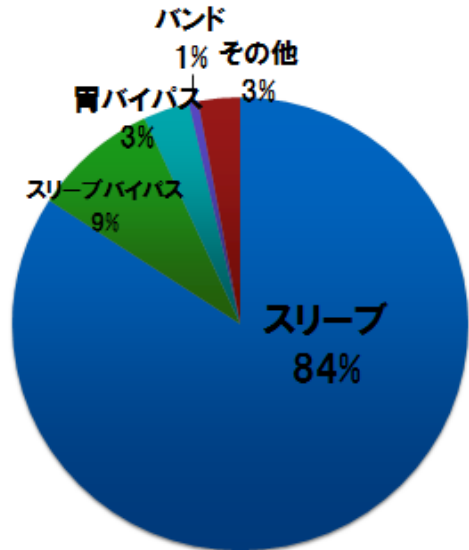
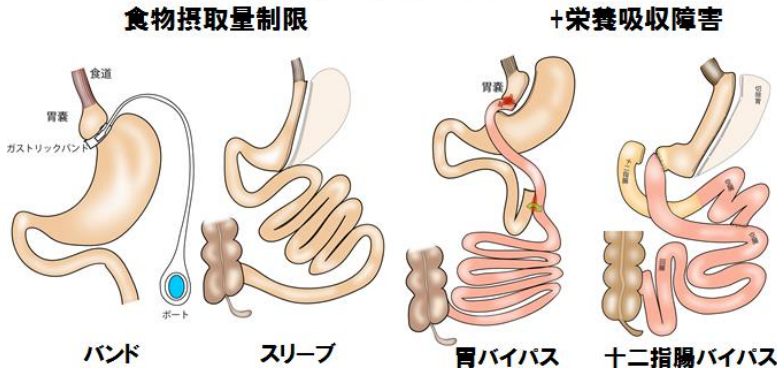
わが国における肥満外科手術は諸外国に比べて極めて少なかったのですが近年徐々に増加してきています。

2014年から保険適応となりましたが、急増したのは2017年です。今後さらに加速度的に増加すると思われます。

4. 肥満外科手術の種類と割合

現在世界で肥満外科手術の標準手術として認められている4つの術式は以下のとおりです。胃の容量を小さくする（ラップ）バンド、スリーブ状胃切除、胃バイパス、十二指腸（胆膵）バイパスがあります。手術の頻度は、世界的にも標準手術であった胃バイパスをスリーブが越えました。日本では保険診療上の理由などからスリーブ状胃切除術が大多数を占めています。

肥満外科手術の種類



5. 肥満外科手術の適応

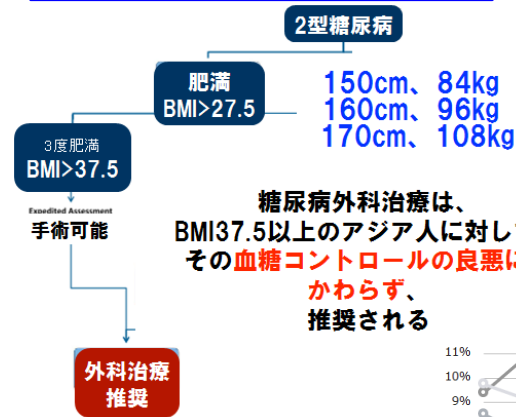
外科治療が効果的な症例

- ・ 40歳未満と比較的若い
- ・ 高度肥満である
- ・ DM罹病期間が短い
- ・ インスリン使用していない

膵臓の機能が十分残っていること

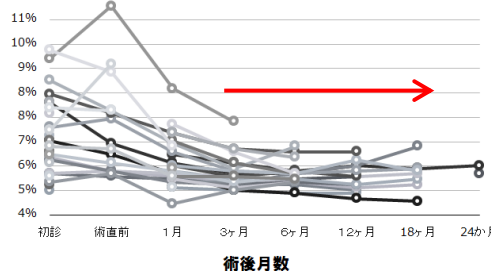
2型糖尿病の患者さんで BMI が 37.5 以上であれば血糖の良し悪しに関わらず手術治療が勧められるとされています。身長 150cm であれば 84kg 以上、160cm であれば 96kg 以上の患者さんが相当します。

また、BMI が 32.5 から 37.5 の間で血糖コントロールが不良であれば外科治療が勧められ血糖コントロールが良好でも手術を考慮してよいことになっています。また、生活習慣の改善や内科的治療にもかかわらず不十分な血糖コントロールを有するアジア人には外科治療は有効で推奨されているとこのこでした。

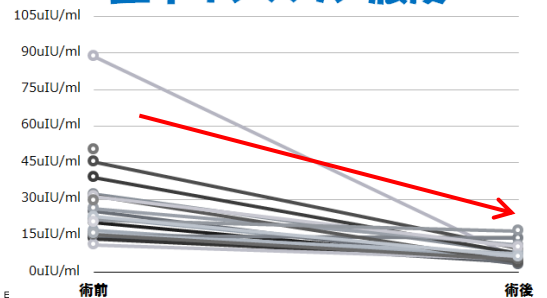


糖尿病外科治療は、BMI37.5以上のアジア人に対して、その血糖コントロールの良悪にかかわらず、推奨される

HbA1cの推移



血中インスリン濃度



6. 糖尿病緩解の実際

糖尿病緩解の定義

部分寛解：HbA1c<6.5

血糖 100-125

1年<糖尿病薬なし

完全緩解：HbA1c < 6

血糖<100

1年<糖尿病薬なし

術前から術後2年までのHbA1cの推移を示しています。ほとんどの患者さんで術後3ヶ月以降は正常になっているのが分かります。高度肥満の患者さんの多くは糖尿病が発症していなくても血中のインスリンが高くなっていることが知られています。内臓脂肪増加によりインスリンが効きにくい体質になるのですが、術後はインスリン濃度が著明に減少します。

肥満外科手術によって多くの肥満関連疾患が改善します。驚く程高い確率で様々な疾患が寛解することが知られています。癌の発生率を抑えることも知られ5年後の死亡率を89%低下させると言われています。



176回 首里城下町クリニック地域むけ医療講演会

テーマ あなたの骨は大丈夫

～骨粗鬆症のおはなし～

那覇市立病院 整形外科 科部長 玉城 一 先生

日時：平成30年4月11日（水）午後7時

場所：首里城下町クリニック第一

その他クリニックに関してはHPをご覧ください <http://www.shuri-jc.jp>

首里城下町クリニック『働く人健康支援室』は、



産業医・内科医
高血圧が専門です
田名 毅

あなたの **相談窓口** です！

相談窓口

産業医は、あなたの職場とそこで働く人々の心とからだの健康を支援します。

- ★訪問日を設けている事業所の職員は、お気軽に訪問日をご活用下さい。
- ★クリニック内の『働く人健康支援室』では健康相談を行っています。
事前にお電話の上、いらしてください。
- ★クリニック内で産業医との面談は診療の合間となりますが可能です。
事前にお電話くださり働く人健康支援室で“産業医との面談”とお声掛けください。診察や検査の必要がない限りは無料です。
- ★その他、電話やメール相談も随時行っています。



保健師・産業カウンセラー
キャリアカウンセラー
認定産業看護師 田名彩子



保健師・産業カウンセラー
キャリアカウンセラー
與儀雅代



認定産業看護師
山城愛子



連絡先

首里城下町クリニック 働く人健康支援室
098-885-5000
携帯 080-4312-9200 (田名彩子)
メール saiko@biscuit.ocn.ne.jp

プライバシーは守ります。
お気軽にご利用下さい！